

1 “学校型思考”から“職場型思考”へ

- (1) 全ての社会人に必要な原理・原則
- (2) 当事者意識を持つということ
- (3) 勉強→学習→楽習へ ～仕事を楽しむための考え方～
- (4) テーマパークに学ぶ！新入社員の行動習慣

2 人に正しく伝えるための、物事のとらえ方

- (1) 自分視点ではない、相手がいるということを常に認識しておく
- (2) 上司の視点を理解する、視座・視野・視点の法則
- (3) プレない判断基準を見出す力を養う
- (4) 【演習】上司と部下の感じ方の違い

3 新入社員の“質の高い”コミュニケーション

- (1) 相手に興味関心を持つことから、全てが始まる
- (2) 間違った自己開示は逆効果。正しく自身を伝えるために
- (3) テンション、モチベーションを保つためのセルフマネジメント
- (4) 自分が職場を明るくするという意識を持つ
- (5) “率先した行動”も、大切なコミュニケーションのひとつである
- (6) “製造現場の気難しい職人”や“怖い他部署の先輩”とどう接するか
- (7) 【演習】ケース別・コミュニケーションの実践

4 チームの一員となるために行動せよ

- (1) グループとチームの違い
- (2) チームメンバーとのコミュニケーションで意識すること
- (3) 一段高い視点で物事を考えてみる
- (4) チームのためにできることを常に考え、行動する
- (5) 新社員でも必要な“人を動かす力”

5 “かわいがられる”新人になるために

- (1) 仕事の価値とやりがいを見出す
- (2) 他者に貢献することの意味と価値を見出す
- (3) 部下としてのミッションを宣言する
- (4) 【演習】感謝することで、活気ある職場をつくる

6 “慕われる先輩”へと成長するために

- (1) 志を持ち、共有せよ！
- (2) 質の高い問いで、自らの成長を加速させる！
- (3) 思考を現実化させる力を身につける！
- (4) 【演習】限界突破の考え方を体験する